



千屋小学校だより

令和5年 9月号

学校教育ビジョン

「子どもは家庭で愛され、学校で学び、地域で育つ」

千屋小学校ホームページは「新見市立千屋小学校」で検索するとご覧になることができます。

夏休みNo.1 賞の発表会

児童会の企画委員会が企画した「夏休みNo.1賞」の発表会が先日ありました。これは、夏休み頑張った「学習部門」「運動部門」「生活部門」を各クラスで発表し合い、各クラスからの代表者が、みんなの前で発表するものです。子ども達は夏休みに頑張ったことを伝えるために、タブレット端末を使ったプレゼンテーションや手づくりの表や絵を提示したり、実際にやってみせたりするなどそれぞれ工夫して発表していました。千屋小学校では、お互いが頑張ったことを認め合う場面をたくさんつくり、よりよい集団が育つよう様々な取組をしています。



※子ども達の発表の様子

宿泊研修へ行ってきました！

この宿泊研修は、千屋小学校、上市小学校、西方小学校、高尾小学校、塩城小学校の一中学区の5校の5年生が合同で実施します。9月7日(木)～8日(金)の一泊二日の日程で、国立吉備青少年自然の家へ行ってきました。本校からは、5年生3人が元気よく参加しました。天候に恵まれ、カッター活動やウォークラリーなど、予定していたプログラムすべてを行うことができました。普段の学校は少人数の生活ですが、参加した5年生37名で活動したり生活したりすることを通して、集団で生活することの良さや難しさを学ぶことができました。また、他校の子ども達と交流を深め、たくさんの友達を作る良い機会となりました。この二日間で学んだこと、体験したことを今後の学校生活に生かしていきます。



※新見市北部連合宿泊研修



新しいALTの先生着任！

7月までALTとして勤務されたジェシカ先生に代わり、新しい先生が着任されました。名前はソフィア先生です。アメリカのニューヨーク出身で、日本に来られて3年目になります。思誠小学校との兼務で、本校には毎週火曜日と水曜日に勤務されています。8月29日には、子ども達とはじめて対面しました。先生は、ハイキングや旅行、柔道などを趣味とされており、とてもアクティブな先生です。千屋いぶきの里スキー場にも来られたことがあるそうです。

ソフィア先生と外国語の授業を楽しく行い、英語を学んだり、英語に慣れ親しんだりしてほしいと思います。



※ALTのソフィア先生

校長の論語(long)論語(long) ago!(昔むかし)

<10月の論語>

① ^{しい}子日わく、^{じん}仁に^お里るを^よ美しと^な為す。^{えら}扱んで^{じん}仁に^お処らずんば^{いづく}焉んぞ^ち知たるを^え得ん。

・先生が言われた。「いつも人を思いやることを一番に考えて行動する、それはとても善いことだ。何を大切に行動するか、自分で自由に選べるのに、その善いものを選ばないとすれば、知恵のある人、賢い人とは言えないね」

※「美」とは、「善」なりと説明されていて、良いこと・価値のあるものの意。「知」は、ここでは賢いの意。善し悪しを的確にすること。

② ^{しゅう}(子游)日わく、^い行くに^ゆ徑に^{こみち}由らず。

・(孔子の弟子・子游の言葉)「(その人は)道を歩いていく時には、公道(正規の本道)を闊歩して、決して小道を通ったり近道を通り抜けたりは致しません」

※「徑」とは、「こみち・ほそみち」といった意味の他に、「よこみち」や「正しくない道」といった意味があります。

※「クマ先生と読む論語」 森熊男著より

校長室の窓から ~千屋小学校の校内研究~

「教育基本法」第9条に「法律に定める学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない。」と教職員が研究に努めなければならないことは、法律に規定されています。

校内研究は、学校において、児童の教育のために、教職員が共同で行う研究です。本校においても研究主任を中心に、研究主題を設定し、その実現に向けて日々の授業に取り組んでいます。令和5年度の、本校の研究主題は、「互いに考えを伝え合い深め合うことができる子どもの育成～協働学習を通して～」です。

この研究主題は、本校の子ども達の実態を把握し、これをより望ましい方向に変えるために設定したものです。子ども達は、これまでの取組により学校生活の中で自分の考えをもったり、意欲的に発表したりできるようになってきていますが、自分の考えや思いを、自分の言葉で相手に分かりやすく伝えることや、友達の考えを聞きながら互いに深め合う表現力に課題があると感じています。

この課題解決のために、具体的な取組の一つとして校内研究授業を行います。各学級の担任が研究主題に迫るために授業を工夫して指導案を考え、校内で授業を公開します。そして全教職員で協議し、時には教育委員会の先生を招聘して指導助言を仰ぎながら研究を進め、その成果をさらに日々の教育活動に生かしていきます。全ての学級で研究授業を10月～11月の間に予定しています。子ども達のより良い成長のために教職員、一丸となって頑張ります。

校内研究の目的は、子ども達の成長だけを目指したものではありません。教職員の授業力の向上やこれからの時代を生きる子ども達に必要な力や学力を身に付けさせるための授業ができるように、教職員が日々行っている授業を改善する必要があります。つまり子ども達を成長させるために教職員も今の時代に合った授業ができるように変わっていく必要があるのです。



10月の主な行事予定

3日(火): 授業研修会(14:25 下校)
4日(水): 学習サポート事業
5日(木): 修学旅行(6年生)～6日(金)
10日(火): 避難訓練・煙中体験
16日(月): おいでんせえ運動会(3・4年)
17日(火): わくわくタイム

19日(木): 陸上教室
20日(金): 秋季遠足(1～4年)
23日(月): 千屋牛ファーム
24日(火): 文化庁巡回公演ワークショップ
25日(水): 新見市学童陸上記録会
26日(木): 記録会予備日
30日(月): 教育委員学校訪問
31日(火): 授業研修会(14:25 下校)



QRコードを読み取ると
千屋小HPにアクセス
できます。

